



健康長寿 とちぎづくり

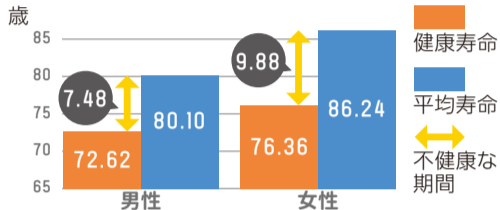
県では、本県の健康課題に沿った4つの重点プロジェクトを、県内の事業者や健康づくりの関係者と一丸となって推進しています。今回はプロジェクトの中から、年末年始等の生活習慣が乱れがちな時期に気を付けたいポイントを中心にご紹介します。皆さんと一緒に、「健康長寿日本一とちぎ」の実現を目指して取り組んでいきましょう。



寒～い冬にも負けずに元気に過ごそう!

県民の健康寿命※・平均寿命

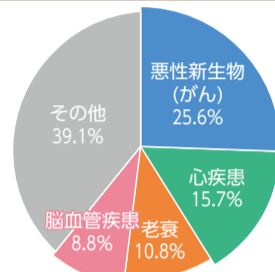
※健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間



出典:「令和4(2022)年度健康長寿とちぎづくりに関する報告書」県健康増進課

医療や介護などで日常生活が制限される「不健康な期間」は約7～10年。健康寿命を伸ばし、不健康な期間を短くすることが重要です。

県民の死因別死亡割合(男女計)



出典:「令和3(2021)年栃木県人口動態統計」県健康増進課

三大生活習慣病の死亡率

全国順位(死亡率が高いほど順位は悪くなる)

病名	男性	女性
悪性新生物(がん)	26位	22位
心疾患	43位	43位
脳血管疾患	44位	46位

出典:「平成27年年齢調整死亡率関係参考資料」県健康増進課

心疾患や脳血管疾患による死亡率が全国でも特に高い本県。まずはご自身の食生活などを見直し、健康的な生活習慣を定着させましょう。

身体を動かそう プロジェクト

日常生活の中で、地域や職場の仲間同士で身体を動かして、生活習慣病の発症予防や重症化予防を目指しましょう。



男女ともに全国平均より歩数が少ない。プラス15分・1km・1,500歩を合言葉にもうひと頑張りしよう!

出典:「令和4(2022)年度健康長寿とちぎづくりに関する報告書」県健康増進課

歩いてためたポイントで特産品を当てよう!

運動がおっくうになりがちな寒い冬。毎月プレゼントの抽選に参加できるアプリで、運動への意欲を上げませんか?

スマートフォンに「FUN+WALK」アプリを入れて登録。歩いてポイントをためると、たまったポイントでプレゼントに応募すると... 抽選で特産品などが当たる!

詳しくは

独自の「健康ポイント事業」を実施している市町もあります。詳しくは、お住まいの市町担当課にお問い合わせください

みんなで一緒に健康づくり!
4つのプロジェクトに取り組みよう!

「健康長寿とちぎ」で健康情報発信中!
 ホームページ
 Twitter

「1日3食、野菜と食塩に留意して、きちんと食事をとる」ことを目指しましょう。

食べて健康! プロジェクト

目標は3つ!

- 朝ご飯を食べてエネルギー補給しよう**
勉強や仕事に集中できる
- 濃い味付けは控えよう**
1日の摂取量 目標 8グラム未満
現状: 県民の摂取量 9.8グラム
「少し薄味」を心掛けよう!
- 野菜を1皿多く食べよう**
1日の摂取量 目標 350グラム
現状: 県民の摂取量 約280グラム
あと約70グラム! 野菜を使った料理をもう一皿食べよう!

冬は、野菜たっぷり鍋料理がおすすめ! 調理ではここがポイント!
 食材はバランス重視 たんぱく質(肉・魚・豆)や野菜をバランス良く!
 素材のうま味を楽しむ 水炊きや昆布だしなどのうま味を活用して、鍋つゆはほどほどに!

お薦め鍋料理レシピはこちら

シメの塩分にはご用心 シメの雑炊・麺は、七味、ユズ、青ネギなどを使って減塩を!

健康に気をつけた外食なら、とちぎのヘルシーグルメ推進店へ!

健康に配慮したメニューを提供することで、健康的な食生活を応援するお店です

このステッカーの掲示が目印

登録店はこちら

脳卒中啓発プロジェクト

脳卒中の死亡率が長年にわたって高い本県。迅速な受診が死亡や重い後遺症を防ぎます。初期症状を見逃さずに、一刻も早く救急車を呼びましょう。

冬は脳卒中による死亡者が増えます。要注意「ヒートショック対策」は2面でご紹介

脳卒中とは? 脳の血管が詰まったり、破れたりして起こる病気のこと。上で紹介したとおり、県民の死因第4位となっています

見逃さないで!

脳卒中の初期症状 以下の症状は、突然現れます

顔 顔の片側が下がりゆがみがある	腕 片腕に力が入らない	言葉 言葉が出でこない。ろれつが回らない	歩行 力はあるのに立てない、歩けない、ふらふらする	頭痛 経験したことのない激しい頭痛がする	視野 2本? 片方の目が見えない。物が2つに見える。視野の半分が欠ける
----------------------------	-----------------------	--------------------------------	-------------------------------------	--------------------------------	---

予防のために...
 肥満、運動不足の解消
 食生活を整える
 禁煙する、飲酒は適量にする
 ビールなら1日500ml以下、日本酒なら1日1合以下
 健診を受ける、家庭でも定期的に血圧を測る

人生100年フレイル予防プロジェクト

フレイルとは、加齢に伴い心身の活力が低下した「虚弱」状態を意味する言葉です。早い時期に予防や治療を行えば、より健康な状態に戻すことが可能です。早期対策で、心身の活力低下を防ぎましょう。

フレイル(虚弱)

健康 → 要介護(身体機能障害)

●6カ月間で体重が2-3キロ減った ●歩くのが遅くなった などに当てはまる場合は要注意

家族から呼び掛けよう! フレイル予防3つのポイント

- 栄養** 低栄養状態(エネルギーやたんぱく質不足)にも要注意!
- 運動** 自分のペースで定期的!
- 社会参加** 家族や友人との定期的な連絡、買い物や通いの場等への外出
- 口腔** 定期的な歯科健診の受診

家族や仲間と一緒に踊ろう! 12/31(土)まで

ウイズまごダンスキャンペーン

本県考案のフレイル予防ダンスを踊りませんか? 動画や写真、感想等を応募すると、抽選で10名様に「とちぎ和牛」が当たります!

詳しくは

問 県高齢対策課 ☎028-623-3148

各プロジェクトに参加いただける企業・団体を随時募集しています。詳しくはお問い合わせください

特に冬場は要注意

1 // 血圧の急変動によるダメージを防いで //

油断大敵!

ヒートショック

1面で紹介したとおり、本県は全国の中でも心疾患や脳血管疾患で亡くなる方が多い状況です。特に寒さ本番のこの季節は、ヒートショックによりその危険性が増大。ここでは、本県の冬の気候の特徴とヒートショックの予防策をご紹介します。

とちぎの冬は意外に厳しい?!

本県は冬季の死亡増加率が25%で全国ワースト1位であり、死因別で比較して見ると心疾患・脳血管疾患が全国で最も高くなっています(右グラフ)。

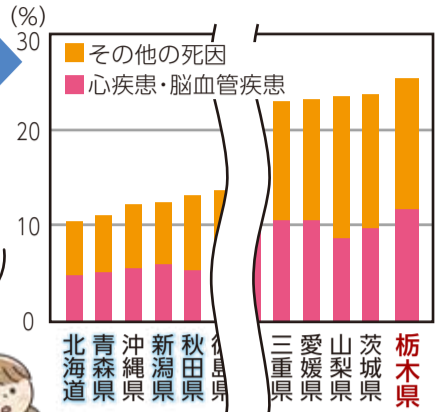


この原因の一つとして考えられているのが、本県の冬の気候。放射冷却現象により、特に朝の冷え込みが厳しく、気象庁のデータによると観測地点の福島市より宇都宮市の方が冬日*が多くなっています。

*最低気温0度未満の日

都道府県別の冬季死亡増加率(死因内訳) ※低い順(一部略)

全国年間死者数:127万人
(うち12~3月: 47万人)
全国冬季死亡増加率:17.5%



出典:厚生労働省「人口動態統計(2014年)都道府県別・死因別・月別」からグラフ化

寒冷地の道県の方が値が低いんだね

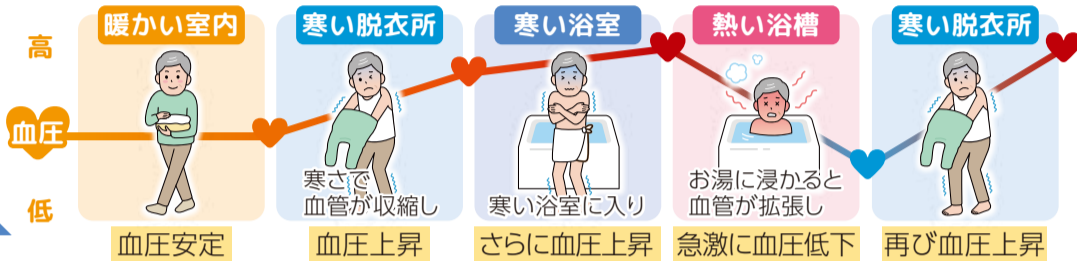
寒冷地では、寒さ対策がしっかりしているんだよ



どうして寒いと死亡者が多くなるの?

ヒートショックが一つの原因として考えられています。ヒートショックとは、暖かい部屋から寒い部屋への移動など、急な温度変化で血圧が大きく変動し、血管や心臓に大きな負担がかかることです。

例えば、入浴時



これにより、めまいや立ちくらみ、最悪の場合は脳卒中や心筋梗塞につながる可能性も。また、入浴中に意識障害で溺れてしまうこともあり、とても危険です。

寒暖差をなくそう

+ おうち全体

入浴時の7つの対策ポイント

急な温度変化を少なくし、体の負担を小さくしてヒートショックを防ぎましょう。

- 入浴後は暖かい衣類の着用を
- トイレや廊下なども暖める
- 高断熱・高気密な家も効果的



シャワーで給湯したり、浴槽の蓋を開けておいたり

- 1 湯はり時に浴室を暖める
- 2 脱衣室と居間の温度差を小さく
- 3 湯温設定は41度以下に
- 4 入浴前、家族に一声掛ける
- 5 入浴前後に水分を取る
- 6 手足からかけ湯をして入る
- 7 お湯に浸かるのは10分以内

さらに詳しい情報はこちら



特に冬場は要注意

ノロウイルスによる食中毒を防ごう

ノロウイルスによる食中毒は1年を通して発生していますが、特に冬季に流行します。県では、11~3月を「栃木県ノロウイルス食中毒予防推進期間」と定め、注意を呼び掛けています。ノロウイルスを正しく理解し、感染しない、広げない行動をしましょう。

どうやって感染するの?

ノロウイルスは主に手や食べ物などに付着し、口から入ることにより感染します。

感染経路

- 1 人 → 食べ物 → 人
感染者が調理した食べ物を食べることで感染
- 2 食べ物 → 人
汚染された二枚貝などを十分に加熱調理しないで摂取することで感染
- 3 人 → 人
●感染者が使用した施設やトイレなどを使用することで感染
●便や嘔吐物の処理が不十分でウイルスがほこりやちりと共に舞い上がり、それを吸い込み感染

食品の中では増えませんが、少量でも口から体内に入ると腸管内で増殖。その感染力は非常に強いので、上の1や3の経路により、大規模な食中毒など集団発生を起こしやすいのが特徴です。

症状 感染から1~2日で吐き気や嘔吐、下痢、腹痛などが表れ、1~2日続く

まずは体内に入れないことが肝心!



感染しないために実践しよう!

●とにかくにも手洗いが大事!

手指を介してウイルスが体内に入ることを防ぐためには、せっけんを使ったこまめな手洗いが重要です。帰宅したときやトイレに行った後、調理をする前などに正しい手洗いをできれば2回繰り返しましょう。特に右図の洗い残しが起こりやすい場所は入念に。

洗い残しが起こりやすい場所



正しい手洗いを動画で紹介しています



消毒用エタノールによる手指消毒は、せっけんを使った手洗いの代わりにはなりません。手洗いの補助として行ってください

- 調理器具等は十分に洗浄後、塩素消毒または熱湯消毒を
- 二枚貝を含む食品を食べる際は、十分に加熱を
- 下痢や嘔吐等の胃腸炎症状があるときには、食品を取り扱う作業は避ける

仕事で食品を扱う方は、集団感染につながる恐れがあるため、徹底を

感染していても症状が出ない場合(不顕性感染)があります。周囲の人を感染させないために「ひよっとしたら感染しているかもしれない」という意識で適切な手洗いなど予防対策を徹底することが大切です。

食中毒になっちゃったかも!?

感染が疑われる症状が表れたら安静にしてこまめに水分を補給し、脱水症状を防ぎましょう。症状が重い場合は、速やかに医療機関を受診してください。

コロナ・インフル同時流行注意報 発出中

新規感染者数は増加傾向が継続しており、本県も第8波入りしたと考えられます。特に今冬は新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行が見込まれているため、「コロナ・インフル同時流行注意報」を11月17日に発出しました。県民の皆さまには、基本的な感染対策の徹底に加え、同時流行を見据えた必要な備えをお願いします。



今後、発熱外来のひっ迫が見込まれる状況となった場合は、「発熱外来ひっ迫警報」を発出し、重症化リスクの低い方へ受診前の自己検査実施の呼び掛け等を行う可能性もあります。

感染拡大前に

ワクチン接種のご検討を

新型コロナワクチンと季節性インフルエンザワクチンの早めの接種をご検討ください。



新型コロナワクチン情報

オミクロン株対応ワクチンは、今後の変異株にも有効である可能性が高い → オミクロン株対応ワクチンの接種を推奨しています

従来型ワクチンは、年内で国の供給が終了する予定 → 1・2回目が未接種の方は、年内の接種完了をご検討ください

10歳代以下を中心に感染拡大傾向 → 生後6カ月～11歳を対象にしたワクチンもあります。お子さまの接種もご検討ください

接種は、各市町の接種会場や医療機関で実施しています



右表の太枠内は県営接種会場でも接種できます。予約方法等ははこちら



万が一に備えて

体調不良時に必要となる物の備蓄と相談先の確認を

● 準備しておくよいもの

- 体温計
- 日持ちする食料(5～7日分を目安)
- 薬(常備薬、解熱鎮痛薬等)
- 新型コロナ抗原定性検査キット
- 近隣の発熱外来等の情報

国が承認したのを選びましょう

「体外診断用医薬品」または「第1類医薬品」と表示されています



「研究用」は国に承認されていません
承認検査キット取扱薬局リスト



● 相談先

かかりつけ医等、身近な医療機関

上記への連絡が難しい場合は

受診・ワクチン相談センター
☎ 0570-052-092

県政 Information

インフォメーション

講座・催し イベント

お知らせ

詳しくは >> 県HPで!

県のSNSはこちら >>



令和4年度景観講演会
●12/16(金)午後2時30分～4時30分 ●県庁 ●テーマ:ひとりひとりの景観定70名(先着)料無料 ☎12/9(金)
☎県都市計画課 ☎028-623-2463

女性とシニアのためのミニ面接会
●①12/16(金):益子町中央公民館 ●②12/20(火):那須野が原ハーモニーホール(大田原市)
※いずれも ●午後1時30分～3時30分 ●対象:就職を希望する女性・高齢者定30名(先着)料無料
☎ワークエントリ ☎028-612-8643

看護職員再就業支援研修
●12/20(火)午前9時～午後0時15分 ●栃木県看護協会研修センター(宇都宮市)
●口腔ケアと安全な吸引、薬物療法・採血についての研修定20名料無料 ☎12/13(火)
☎栃木県看護協会 ☎028-625-6141

男性のワーク・ライフ・バランス講座
●1/21(土)午後1時30分～3時30分 ●パルティ(宇都宮市) ●テーマ:男性が介護するとき～男性介護とワーク・ライフ・バランス～定24名(先着)料無料 ☎1/13(金)
☎とちぎ男女共同参画センター ☎028-665-8323

家庭生活支援員養成研修
●1/21(土)～2/18(土)期間中の5日間 ●パルティ(宇都宮市) ●対象:全日参加が可能で、受講後にひとり親家庭等への支援に従事できる方定30名料無料 ☎12/9(金) ●託児は要予約
☎栃木県ひとり親家庭福祉連合会 ☎028-665-7806

かしこい消費者講座[オンライン]
●12/26(月)～1/31(火) ●オンデマンド配信 ●契約トラブルや金融等に関する講座定200名料無料(通信費等は自己負担) ☎1/24(火)
☎県くらし安全安心課 ☎028-623-2135

ビバ!メキシコ展～クリスマスの主役がメキシコ出身だった件～
●12/25(日)まで ●クリスマスムードを盛り上げるポインセチアの魅力やメキシコの文化等を紹介料大人410円、子ども200円
☎とちぎ花センター(栃木市) ☎0282-55-5775

森の集い「星ふる学校『くまの木』に泊まって星を観よう!
●1/21(土)～22(日)1泊2日 ●星ふる学校くまの木(塩谷町) ●対象:県内在住の方定6組24名程度(先着)料年齢によって異なる ●申込期間:12/19(月)～1/6(金)
☎県民の森管理事務所 ☎0287-43-0479

冬のファミリーデー
●1/21(土)～22(日)、2/11(土・祝)～12(日)いずれも1泊2日 ●ミニかまくら作りやそり滑り体験 ●対象:家族定各25組(抽選)料年齢等により異なる ☎12/13(火)
☎なす高原自然の家(那須町) ☎0287-76-6240

楽しく作る益子焼
●1/28(土)～29(日)1泊2日、2/4(土)、18(土)、25(土) ●4回とも参加できる県内在住の成人の方定20名(抽選)料10,000円 ☎12/24(土)
☎芳賀青年の家(益子町) ☎0285-72-2273

普及啓発・推進月間等のお知らせ
◎農業危害防止運動(11月～1月)
●農業は、周辺への飛散防止に努め、ラベルをよく読み正しく使いましょう
☎県経営技術課 ☎028-623-2286

◎おもいやり駐車スペース適正利用啓発キャンペーン(12/3～31)
●障害等で歩行に配慮を要する方が安心して利用できるよう、協力施設と共に適正利用に向けた啓発を行います
☎県保健福祉課 ☎028-623-3047

◎人権週間/栃木県人権教育・啓発推進県民運動強調週間(12/4～10)
●私たちは、一人ひとりが「かけがえのない大切な存在」です。「人権」について考え、平和で豊かな社会をつくりましょう
●みんなの人権110番 ☎0570-003-110
●子どもの人権110番 ☎0120-007-110
●女性の人権ホットライン ☎0570-070-810
☎県人権・青少年男女参画課 ☎028-623-3027

◎北朝鮮人権侵害問題啓発週間(12/10～16)
国民的課題である拉致問題の早期解決に向けて、私たち一人ひとりが拉致問題への関心と認識を深めていくことが大切です
☎県人権・青少年男女参画課 ☎028-623-3027

◎年末の交通安全県民総ぐるみ運動(12/11～31)
●年末は道路の混雑などで交通事故が多発します。交通ルールを守り、正しい交通マナーを実践して交通事故を防止しましょう
☎県くらし安全安心課 ☎028-623-2185

◎PCB廃棄物の適正処理のお願い
●PCB(ポリ塩化ビフェニル)廃棄物は、

法で定められた期限までの適正処理が義務付けられています ●処理手続きや補助制度などは県ホームページで確認を
☎県資源循環推進課 ☎028-623-3098

◎調理師業務従事者届の提出のお願い
●対象:12/31現在、飲食店や給食施設等で調理業務に従事している方 ●届出期間:1/4(水)～15(日) ●届出先:勤務地を管轄する県健康福祉センター(宇都宮市在勤の方は市保健所) ※土日祝日を除く
☎県生活衛生課 ☎028-623-3114

◎県立宇都宮高校通信制学校説明会
●12/18(日)午前10時～午後1時 ●同校(宇都宮市) ●対象:入学・転入学・編入学希望者およびその保護者 ☎12/9(金)
☎同校通信制 ☎028-633-1427

◎知事にアクセス(知事への提案)
●県民の皆さまと一緒に「人が育ち、地域が活きる 未来に誇れる元気な“とちぎ”」を築き上げていくため、知事へのご提案や県政へのご意見を募集しています ●いただいたご提案などは、県政運営の参考とさせていただきます
☎県広報課 ☎028-623-2158

栃木県本庁舎のお知らせ

◎あしぎんマロニエ県庁コンサート
～第1水曜日はマロコンの日♪～
●12/7(水)午後0時10分～50分 ●本館1階県民ロビー ●佐野日本大学高等学校・中等教育学校吹奏楽部によるコンサート
◎12/17(土)、29(木)～1/3(火)は閉館日です

第168回 知事コラム

吹き竹

～新しい日常の進化と順応～



新型コロナウイルス感染症との戦いも3年目となった令和4年も暮れようとしている。

新しい日常も進化してきた。過日出席した3年ぶりの例会の懇親会では、出席者全員が飴棒のような物を口にくわえることになった。テーブルの上には、「抗原検査スティック、変異株対応、唾液を採取して約10分で検出、精度99.4%以上」と記載された検査キットが主催者から配布されていた。

現在では、アルコール消毒、体温測定は当然のこと。祝賀会等は、アルコール無しのお茶と菓子で行われ、食事は銘々持ち帰り。お別れの席も事前焼香のみ。最近利用した飲食店は、注文はQRコードを読み取り、スマホによるセルフオーダー（これは感染防止に加え人手不足対策でもあるらしい）。

新しい日常は、身の回りに大きな変化をもたらした。進化はすれども、昭和中期世代には順応しにくい面もあり、戸惑うことも多い昨今となった。

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です

栃木県知事 福田 富一

とちぎの文化財

歴史や文化を伝える文化財。重要なものは国や県の指定等により保護されます。本県は県指定等文化財の数が827件で、全国3位を誇ります。今回は真岡市のくるま橋遺跡から出土し、令和4年9月に新たに県指定文化財になった「銅造阿弥陀如来坐像」をご紹介します。

くるま橋遺跡出土 銅造阿弥陀如来坐像



▲出土時の様子

この像は県道の改良工事に伴い発見されました。竪穴住居跡が埋まりかけて、20センチほど堆積した土の中から出土しています。技法や表現の特色から、10世紀前半ごろに造られたとみられます。

とちぎの文化財豆知識

刀などの工芸品が243件と多い本県指定の文化財。日光二荒山神社や日光東照宮などの神社に大名などが奉納した立派な刀剣の数が多いこともその理由の一つです。

ほかにもあるたくさんの文化財はこちら▶



県立博物館テーマ展

くるま橋遺跡出土 銅造阿弥陀如来坐像も見られる

「巡回展 栃木の遺跡～最近の発掘調査から～」

会期 12/17(土)～2/5(日)

県内各地の遺跡をご紹介します。ぜひ足を運び、悠久の歴史を感じてください

同館(宇都宮市) ☎028-634-1312

県政 Information

インフォメーション

県技術員(農業労務職、畜産労務職、衛生労務職)採用選考考査

●試験日:12/23(金) ●対象:R5/4/1に18～39歳で義務教育を修了した方 12/16(金)

消防設備士試験

●試験日:2/12(日) 料 甲種:5,700円、乙種:3,800円 ●申込期間:12/5(月)～16(金)

JICA海外協力隊2022秋募集

●自身の知識や経験等を生かして、途上国の課題解決に協力 ●対象:日本国籍を有する20～69歳の方 12/12(月)

2023マロニエメイツ募集

●県内の緑化行事で普及啓発活動等を行います 定3名 1/13(金)

令和4年度とちぎ材の家づくり支援事業(第4期第2回)の募集

●県産出材を一定以上使用して住居を新築または増改築した方に、最大40万円の助成 1/31(火) ●詳細は県ホームページで確認を

節電・省エネにご協力を!

とちぎカーボンニュートラル実現リーダー ニュートラルくん



今冬も夏に引き続き、電力需給の逼迫が懸念されています。今回は普段の生活に取り入れられる節電・省エネの対策をご紹介します。無理のない範囲でご協力をお願いします。

節電・省エネのヒント

暖房の設定温度は20℃を目安に

暖房は必要なときに適切な温度で使用しましょう 設定温度21℃に比べ、約1,650円の節約に ※使用時間等により異なる

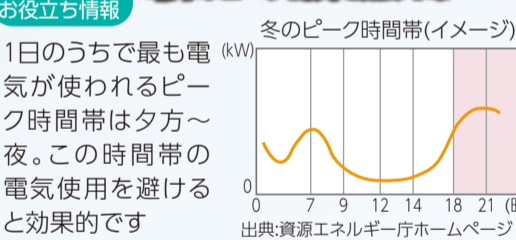
ブラインドやカーテンを利用

冷たい外気をカットし、暖房で温まった空気を逃しにくくします

未使用のプラグを抜く

電源を落としても、コンセントに接続しているだけで電力を消費しています。外出前は確認しましょう

電力のピーク時間を避けよう



1日のうちで最も電気が使われるピーク時間帯は夕方～夜。この時間帯の電気使用を避ける効果的です

出典:資源エネルギー庁ホームページ

設定温度20℃でもウォームビズで快適に!

ウォームビズとは… 暖房に頼り過ぎずに、衣食住の工夫で冬を快適に過ごすライフスタイル

例えば…

- 鍋料理を食べて体も室内も温かく
重ね着をして省エネ

照明をLEDシーリングライトに

蛍光灯シーリングライトより、約50%消費電力を抑えることができます ※使用年数等による

LED照明器具等の購入で

キャッシュレスポイント等GET! 2/15(水)まで

とちぎ省エネ家電購入応援キャンペーン

節電・省エネのお役立ち情報は

TOCHIGI 文化ガイド

栃木県総合文化センター 「藤田真央ブレイズ・モーツァルト withオーケストラ・アンサンブル金沢」

1/15(日)午後3時開演 ●世界中から注目を集める若きピアニスト、藤田真央とオーケストラ・アンサンブル金沢が奏でる珠玉のモーツァルト!



同センター(宇都宮市) ☎028-643-1013 (プレイガイド午前10時～午後7時)

抽選で5名様 プレゼントコーナー

これからはが旬! いちご王国・栃木の「観光いちご園入園無料券(ペア)」をプレゼント!

郵便番号、住所、氏名、年齢、意見・感想を記入の上、はがきまたは栃木県電子申請システムでご応募ください。

宛先 〒320-8501 栃木県広報課 「とちぎ県民だより」係

締切 12/23(金) ※1月中旬発送予定 ※個人情報はプレゼント発送以外には使用しません

広告

重粒子線がん治療

令和4年4月より保険適用となった疾患

- 肝細胞癌* (長径4センチメートル以上のものに限り)
肝内胆管癌*
局所進行性膵癌*
局所大腸癌* (手術後再発したものに限り)
局所進行性子宮頸部腺癌*

*…手術による根治的な治療が困難なもの

重粒子線治療とは、重粒子線(炭素イオン)を光のおよそ70%のスピードに加速して照射し、体の深部のがん

※同じ病名であっても、症状により保険診療で行われる場合と先進医療で行われる場合があります。

詳しくは「保険診療・先進医療について」ページにてご確認ください。



患者さんにとって円滑な治療となるよう、重粒子線治療に先立ち、お近くの医療機関の専門医を受診していただきますようお願いいたします

群馬大学医学部附属病院 重粒子線医学センター

問い合わせ先: 群馬県前橋市昭和町3-39-15 Tel:027-220-7895

広告

企業のみなさま!!

人材育成に国の助成金を活用しませんか?

国民の方からのアイデアをもとに、「人への投資促進コース」を創設しました。

サブスクリプション

サブスクリプション型の研修サービスによる訓練への助成

自発的能力開発

労働者が自発的に受講した訓練費用を負担する事業主への助成

IT分野未経験

IT分野未経験者を即戦力化するための訓練を実施する事業主への高率助成

経費助成 60% 賃金助成 760円/1H QJT実施助成 200,000円 ※中小企業の場合

教育訓練休暇

働きながら訓練を受講するための休暇制度や短時間勤務等制度を導入する事業主への助成

デジタル/成長分野

高度デジタル人材を育成するための訓練や、大学院での高度な訓練を行う事業主への高率助成

経費助成 75% 賃金助成 960円/1H ※中小企業の場合



厚生労働省

栃木労働局

栃木労働局職業対策課助成金事務センター

☎028-614-2263 宇都宮市桜5-1-13

広告主: 栃木労働局 宇都宮市明保野1-4 TEL 028-634-9111

